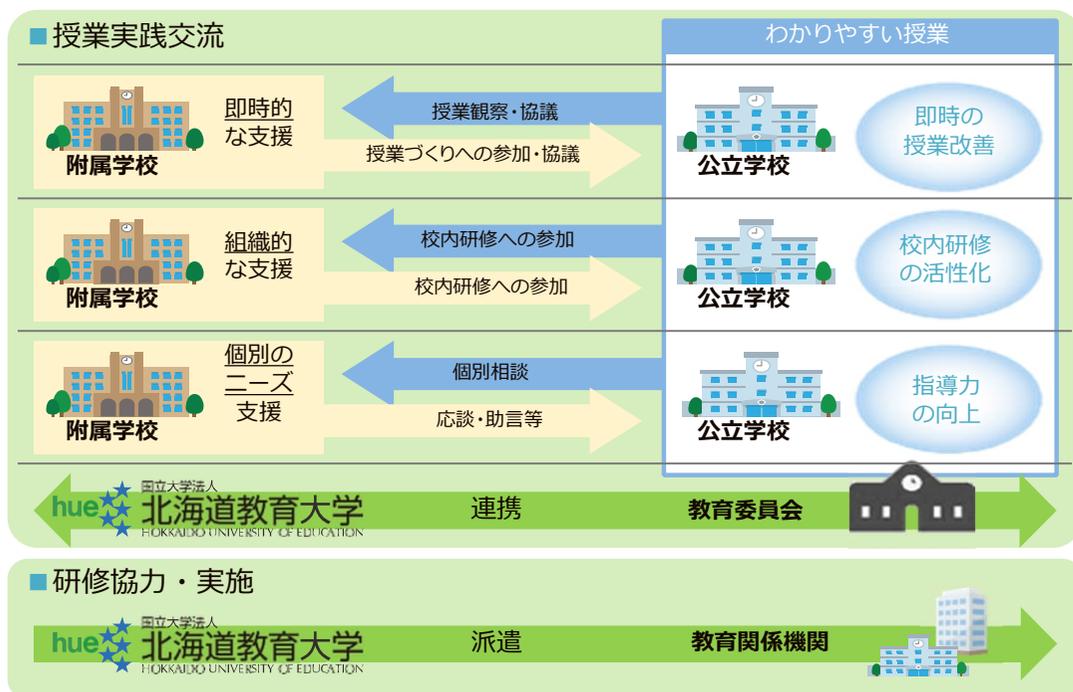


# 授業実践交流等による公立学校への成果還元

- ・附属学校では、北海道における教育・研究の中核拠点として先導的に教育課題に取り組んでおり、附属学校の研究成果を公立学校に提供することで、教員の実践的な指導力の向上に寄与しています。
- ・「授業実践交流」は、北海道教育委員会との連携等による「日常的な授業公開、出前授業、研修会講師等の派遣、授業力向上研究セミナー」等により、公立学校の教員が各附属学校との授業実践等の交流を通して、児童生徒にとってわかりやすい授業づくりや、主体的・対話的で深い学びに係る指導方法、指導技術等、日常の授業改善に直結する教員の実践的な指導力を高めることを目的として実施しているものです。
- ・併せて、教育関係機関が主催する各種研修やセミナーへの附属学校教員の積極的な協力・講師派遣等を行っています。
- ・以上の取組には多くの教員や教員志望学生等が参加しており、附属学校の研究成果を公立学校等へ広く還元しています。



公立学校  
への成果  
還元

## ○取組実績※

- ・令和4年度  
実施件数：403件、参加者数：約16,100人
- ・令和5年度  
実施件数：460件、参加者数：約15,100人

※上記には、授業実践交流事業の他、各種研修やセミナーへの附属学校教員の協力・講師派遣等の実績を含みます。